



国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分區  
**福島南ロータリークラブ会報**

事務局連絡先 024-546-3793



2020.11.11

会員 73 名中 51 名 出席 69.86%  
 修正 55 名 75.34%  
 メイクアップ 4 名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack  
 国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司  
 福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭  
 標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテナパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



情趣深い狐雨が西の山からさっと降ったかと思うと、さらりと上がり、冷たさが身に沁み、流れ雲に日向ぼこが懐かしく思いだされる季節になってきました。さて、一昨日は、毎年、協賛させて頂いている消防署の防火パレードに参加させて頂きました。この後、社会奉仕委員長から報告をさせていただきます。

今日は、その福島市消防本部からお二人の署員をお呼びして日頃の活動や創立 50 周年記念事業として贈呈させて頂いた広報用車両の活用などについてスピーチを頂きます。

人の生命と直結する崇高な使命を担って、時として命を懸けて市民の安心、安全のために活躍されていることを思うと、頭の下がる思いであります。心より感謝申し上げます。

話は変わりますが、最近、高齢者の中で趣味にお金を掛ける、いわゆる、アクティブシニアが増えていると言われています。そして、その趣味は、多種多様で、消費金額もかなりなものになっているそうです。老後の年金問題で不安を抱えている方がいる一方で、富裕層の年寄りには沢山お金を持っていて、その格差が広がっているのでしょうか。世間ではロータリーも金持ちの昼食会と揶揄されているところがあるようです。

しかし、本来、私達ロータリアンは、毎週の例会や奉仕活動を通じて、自らの職業倫理を高め、それぞれの事業所や地域社会において何らかの役に立つ、ひとかどの人間になろうと、研鑽を積んでいる団体なのです。会員の皆さんには、このことを一人ひとりがしっかりと自覚して、これまで以上に、ロータリークラブの公共イメージの向上に努めて頂くと共に、同じ思いを持つ同志を少しでも増やして頂けるように会員増強にもご協力をお願いしたいと思います。

もう一つのご願いは、先週の例会でロータリー財団委員会の説明の中で説明があったように、ロータリー財団の寄付は奉仕に使われる原資となるものです。この月は、ロータリー財団月間ですので、会員の方々にも特に、奉仕の心にお金を掛けるアクティブシニアになって頂くことをお願いして会長挨拶とします。

会員の広場： ※この広場は会員からの楽しい情報、役に立つ情報など掲載してまいります。是非、会報委員へお声がけ下さい。

松崎会長の川柳

反省が 来る未来に 光差す！ 伝えたい つのる思いと 裏腹に！ 依存心 持てば持つほど 強くなる！  
 災害を 避けて通らず 糧にする！ 過ぎたるは 許す心を 忘れ去り！ 一本の マッチを灯す ロータリアン！

次回 11 月 18 日 (水) 第 17 回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
3. 四つのテスト
4. 会長挨拶
5. 各種功労者表彰
6. ファイナルミートンク報告
7. 県北第一分區 IM 報告
8. スマイルボックス報告
9. クラブ細則変更について (一條浩孝会長エレクト)
10. 会員スピーチ (鈴木光一前会長)
11. 幹事報告
12. 閉会点鐘

【 例会 予定 】

- 11 月 18 日 (水) 県北第一分區 IM 報告、会員スピーチ
- 11 月 25 日 (水) ロータリー財団地区補助金報告、会員スピーチ
- 12 月 2 日 (水) ゲストオンラインスピーチ (白坂 亜紀 様)
- 【 地区・分區・その他関連行事 】
- 11 月 21 日 (土) R 財団地区補助金管理セミナー (ユラックス熱海)
- 11 月 29 日 (日) ガバナーエレクト事務所開設披露式、国際協議会激励会
- 12 月 11 日 (金) 第 4 回第一分區会長・幹事会 (ウェディングパーティ)

◆米山奨学金授与 (米山奨学生 タイバンタンさん)



福島南 RC 奨学生 タイ・バンタンさん (ベトナム出身)

先月ベトナム中部で豪雨・洪水が発生したことに心を痛めており、自分にも何かできないかと考えているそうです。日本も含め、世界的な異常気象。日ごろから災害に備えることが大切です。

◆防火パレード報告 (社会奉仕委員会：小坂 和也 委員長)



去る 11 月 9 日 (月) AM10 時から行われました「防火パレード」についてご報告いたします。福島南ロータリークラブとして、福島市消防署主催による秋の全国火災予防運動に協賛し、「防火パレード」に参加してまいりました。小雨が降る肌寒い日ではありましたが、福島市消防本部の皆様、文化幼稚園の園児 35 名と職員の皆様、そして福島南ロータリークラブ会員 14 名の参加により賑やかに開催されました。

置賜町のさんかく広場に集合し、防火パレードを行い、その後、園児たちによる元気一杯の放水体験を行いました。園児たちは放水体験にことのほか興味を示し、楽しい時間を過ごしたのと同時に、消防士の皆さんの仕事の大変さを身をもって体験できた貴重な時間だったと思います。集まった市民や園児たちの防火に対する意識向上の一助になった奉仕活動でした。また、福島南ロータリークラブから寄贈した軽自動車のお披露目もしていただきました。



◆ゲストスピーチ (福島市消防署消防本部 予防課課長補佐兼予防係長 結城 吉則 様)



災害に備えるために必要な事や、被害を軽減する為にはどうすればいいか！具体的な対策や方法を教えて頂きました。それでも最後は「自分の命は自分で守る！」そして常日頃から“危機意識”を持つことが大切です。(ビデオ操作：同 予防課予防係副主査 清水 亮太 様)

